

「燕ブレード」をインストラクターにPR

－ 国内のフィギュアスケートインストラクターが集まる総会で活動を紹介 －

高品質で低価格なフィギュアスケートの国産ブレードを燕の金属加工技術を用いて開発し、フィギュアスケートの競技人口増加や競技力向上の一助になることで、産地としてのブランド力向上に繋げることを目指す「燕市フィギュアスケートブレード開発研究会」。このたび、国内のフィギュアスケートインストラクターが一堂に会する総会に参加し、研究会の活動紹介を行います。

日本フィギュアスケートインストラクター協会総会 概要

1. 開催日：6月2日（日）、3日（月）
 2. 場所：新横浜プリンスホテル
 3. 参加者：約200名の国内のフィギュアスケートインストラクター
 4. 発表者：燕市フィギュアスケートブレード開発研究会 会長 徳吉 淳
新潟県スケート連盟 理事長およびフィギュア部長 伝井 達 様
 5. 協力：日本フィギュアスケートインストラクター協会会員
およびISUテクニカルスペシャリスト 岡崎 真 様
日本フィギュアスケートインストラクター協会会員
および新潟県スケート連盟強化コーチ 松澤光代 様
 6. 内容：総会でのプレゼンテーション（2日のみ）とブース設置（両日とも）
- ※ 当日の取材はできません。ご了承ください。

※ 研究会のSNSアカウント（Facebook、Instagram、Twitter）を立ち上げました。ぜひフォローをお願いします。



Facebook



Instagram



Twitter



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：山崎、佐藤
電話：0256-77-8232（直通）